

保護者様

松戸市立高木小学校
校長 奥山 賢二

令和7年度 教育活動アンケートのまとめ

向春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、昨年12月に保護者や児童、地域の皆様を対象に実施した学校アンケートの集計ができましたので、下記のとおりご報告いたします。お忙しい中、ご協力をいただきありがとうございました。

今後も、保護者や地域の皆様と連携を深めながら、子どもたちを健やかに育てまいりたいと考えます。教職員一同、力を合わせて令和8年度の学校運営の充実を目指してまいります。

記

1 保護者アンケートの結果から

- ほとんどの項目で肯定的な評価が9割前後と高い評価をいただいている。特に評価が高かったのがNo.14「学校は、毎月教育相談日を設定し、『ほっとルーム』を設置するなど子どもたちや保護者が相談できる環境を整えていると思いますか」で、98.1%だった。毎月児童に実施している生活アンケートや先生と話そう月間、スクールカウンセラーの活用等から、相談できる環境を整えていると考えていただけたと思われる。
- No.17「家庭は、行事・PTA活動等に進んで参加するように努めている」が昨年度より5.7%増加してはいるが、79.6%と全ての項目の中では一番低い評価となった。今年度は、授業参観の時期の変更や作品展の見学時間を増やすなどしたが、今後もより多くの方が参加できるよう検討を重ねていきたい。

2 児童のアンケートの結果から

- No.10「時間を守って生活していますか」の肯定的な評価が昨年度より19%上昇した。肯定的な評価の割合は83.4%で9割には届かなかったが、昨年度は、肯定的な評価が6割程度だったことから考えると、多くの児童が時間を守ることを意識して生活したと言える。職員も時間を守ることに意識して指導を行ったが、登校時などでご家庭のご協力があったことも上昇につながった要因であると思われる。
- No.16「進んで外遊びをしていますか」の肯定的な評価が68.2%だった。昨年度より数%上昇しているが、高い評価だと言えない。比較的、低中学年から肯定的な評価を得ているので、どの学年の児童においても、休み時間等外へ出るための取り組みや工夫が必要だと言える。

3 地域の方からの評価

- 全ての項目において肯定的な評価をいただいているが、中には様子がわからないため答えられないという回答もあった。地域の方に来校していただく機会は年間で数回設けているが、行事だけでなく日常生活の様子が伝わるような取り組みを今後考えていきたい。地域の方々からのご協力をいただくためにも、より開かれた学校を目指していく必要がある。

※学校ホームページに調査結果を掲載しますので、ご覧ください。